

異なり記念日

著：齋藤陽道／医学書院

定価：本体 2000 円＋税／TEL：03-3817-5657

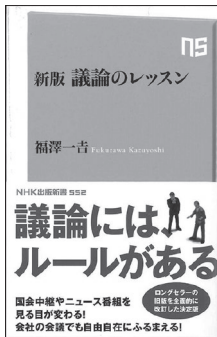
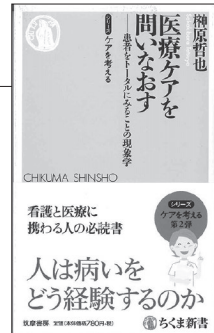
●手と目で「見る」家族の物語。「聞こえる家族」に生まれたろう者の著者と、「ろう家族」に生まれたろう者の妻。ふたりの間に、聞こえる子どもがやってきた。身体と文化を異にする3人は、言葉の前にまなざしを交わし、慰めの前に手触りを送る。見る、聞く、話す、触れることの〈欲び〉とともに、ケアが発生する現場からの感動的な実況報告。

医療ケアを問いなおす 患者をトータルにみることの現象学

著：榊原哲也／筑摩書房

定価：本体 780 円＋税／TEL：048-651-0053

●病いを思うとはどういうことなのか、病いを思う人をケアするとはどういうことなのか。本書は、「現象学」という哲学の視点から医療ケアを見つめ直し、患者の心身をトータルにとらえ、病いの経験を理解して寄り添うケアへ導く。医療者だけでなく、1人の人間をトータルにとらえて理解するとは？に関心のある人にも最適な「ケアの現象学」の入門書。



新版 議論のレッスン

著：福澤一吉／NHK出版

定価：本体 860 円＋税／TEL：0570-002-247

●議論にはスポーツと同様にルールがあり、議論に強くなるためにはそのスキルを身につける必要がある。発言に主張はあるか、その根拠は提示されているか、隠れた根拠について言及しているか、根拠から主張への飛躍は大きすぎないか、聞かれていることに答えているかなどなど、議論のスキルをていねいに解説。世界の出来事へのとらえ方を変化させる1冊。

看護実践の質を改善するための EBP ガイドブック アウトカムを向上させ現場を変えていくために

編：アイオワ大学病院看護研究・EBP・質改善部門／監訳：松岡千代・深堀浩樹・酒井郁子
ミネルヴァ書房／定価：本体 6500 円＋税／TEL：075-581-5191

●臨床での課題に対処し、看護実践の質向上のためには、EBP（エビデンスに基づく実践）が重要となる。本書は、アメリカの臨床看護で多く用いられている良質なケアを推進する EBP のアイオワモデルを紹介。EBP を実践するための基礎的要素、チームのつくり方、進め方、困難の乗り越え方、評価の仕方などを解説する日本初 EBP ガイドブック。

